

「地域のつながりがあったから、たくさんのいのちを救えたんだと思う。」

～阪神淡路大震災 被災者のこえ～

住み慣れたわたしたちのまち じぶんたちの手でも守りたい

防災・地域のミカタ

“大泉小学校避難拠点”

これまでの
活動を
紹介します



いつ起きるか 分からないのが「災害」。

日ごろからの「備え」が大事です。

家での備えはもちろん、「地域での備え」も知ってください。

大泉小学校避難拠点運営連絡会



避難拠点の役割は 2 つ



練馬区では、震度5弱以上の地震が起きたときに、区立小中学校を「避難拠点」として開設します。

その1 「避難所」

家屋等に被害を受け、自宅で生活を送ることができなくなった方に避難生活を送っていただく場。

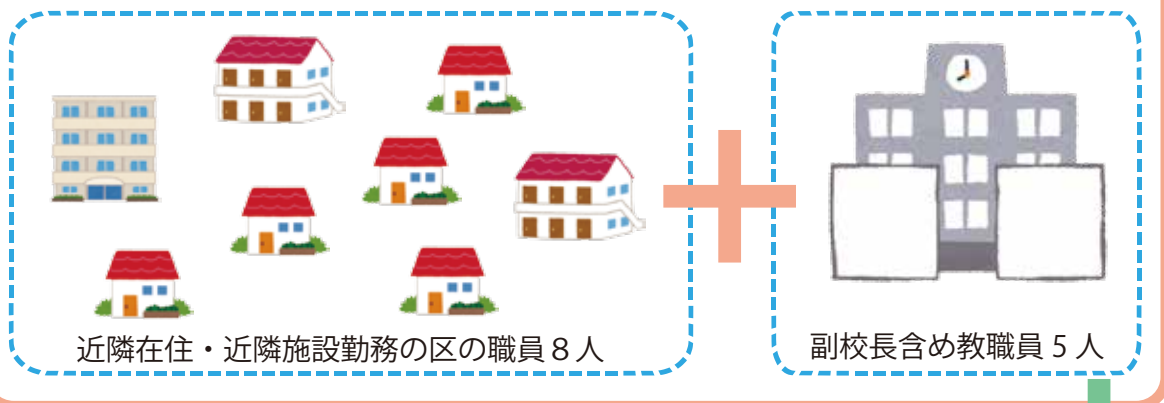
その2 「防災拠点」

災害時における近隣の被害状況の情報集約、災害時要援護者の安否確認活動、水・食料の配給、復旧・復興情報の提供、簡単な手当や健康相談、被災者のための相談所の開設などを行う活動拠点。

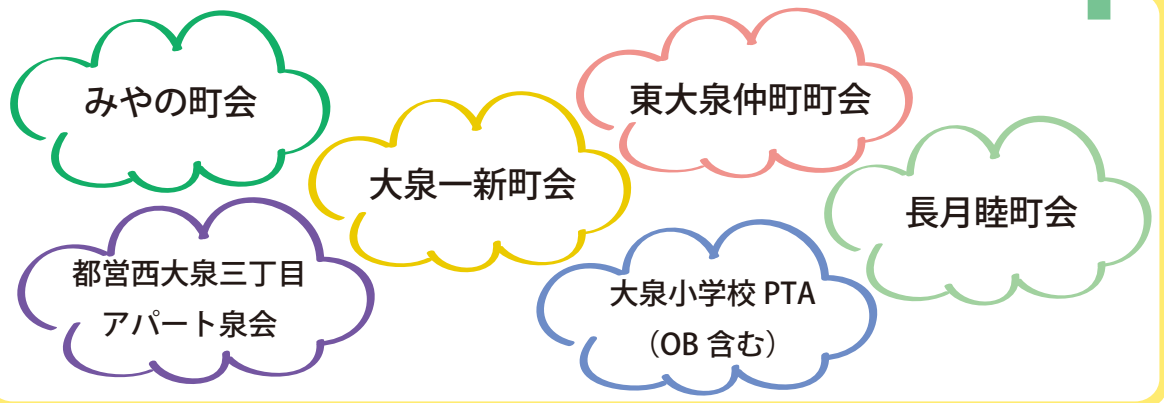
“大泉小学校避難拠点運営連絡会”

ってこんな感じです。

◆避難拠点要員・13名◆



◆大泉小学校近隣の町会などの団体から選出された会員◆



避難拠点要員は13名任命されています。しかし、大災害において全員が避難拠点に、集まるとは限りません。また、避難者が多い場合、全員そろっていても13名で避難所の運営全てを遂行することは不可能です。そのため、小学校近隣の町会（自治会）や大泉小学校PTAが参加する「大泉小学校避難拠点運営連絡会」（以下、「運営連絡会」とします）を結成し、区職員・学校職員と協力しながら避難拠点の運営にあたることとしました。

（平成11年7月16日に結成）

“運営連絡会”の5つの部会



物資配給部

毛布・飲み物・食料等の配給、在庫の管理、救援物資の受け入れ・管理配給、給食の調理等。



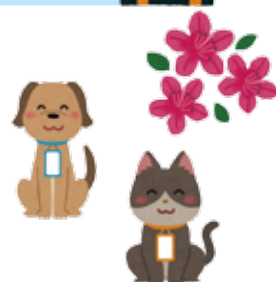
避難誘導部

避難者の誘導、近隣の救出活動、近隣の延焼防止活動、避難拠点の警備等。



庶務部

避難所の受付、地域の被害情報の集約、避難者名簿の作成。避難拠点における広報、ボランティアの受け入れ、その他庶務。



救急救護部

保健室の管理、医療救護の補助、避難拠点の公衆衛生の保持、負傷者・病者の移送等。



施設管理部

学校施設の安全チェック、防災資機材の管理・整備、トイレ対策、ペット対策、ごみ対策、喫煙対策等。



ごあいさつ

大泉小避難拠点では、隔月（第3水曜日）で定例会を行っています。定例会では危機意識を持って会議し、その都度学校にある防災備蓄倉庫の点検及びいざという時に備えて訓練を実施してまいりました。

大切な事は第一に自分自身を守るということ、次に家族、近隣の高齢者の方々へと範囲を並び、助け合い協力することが大切かと思えます。そして避難拠点の活動へ。

当拠点連絡会は毎回大変多くの方々に参加し「老若男女」官民皆さんと協力し、それぞれの知恵を出し合って訓練と反省を重ね頑張っております。

継続することが、大切です。今日、明日来ると言われている災害に備えてより多くの方々の参加をお願いします。



大泉小学校避難拠点運営連絡会 会長 川井淳子

これまでの主な活動

運営連絡会は、隔月に定例会議を開いて「避難拠点運営マニュアル」を整備・更新するとともに、年に1回は拠点独自の防災訓練を実施し、資機材の操作に習熟するよう努めています。



① 在住外国人と一緒に防災訓練

地域の中には、外国人の方も大勢住んでいます。文化の違い、宗教上の理由などで、集団生活を送るうえで様々な課題が横たわっています。

大泉小学校避難拠点では、平成16年に、バングラディッシュの方々をお招きし、一緒に防災訓練を行い、コミュニケーションの取り方、情報の伝達の仕方を検討しました。

また、宗教上の理由から食材が制限されるバングラディッシュの方々にハラール（許された食材）でチキンカレーを作ってもらい、のカレーと食べ比べをしました。

アレルギーを持った避難者への給食の配慮などを含め、避難拠点の運営に当事者の参加を得ることが大切だということを学びました。



② しょうがいをお持ちの方との防災訓練

練馬区聴覚障害者協会の方と一緒に平成24年に防災訓練を実施しました。

しょうがい当事者と防災ゲームをしながら、耳が聞こえない人とのコミュニケーションの取り方について学習しました。避難拠点における情報伝達においても、音声だけに頼らず、掲示物やチラシ等の手段を併用する必要性を理解することができました。



③ 消防署、消防団の協力で救命技能認定

平成21年からは、消防署、消防団の方々の協力により、応急救護等についての研修を実施し、参加した運営連絡会のメンバー全員が、救命救護認定証を受領しました。また、運営連絡会主催の防災訓練に協力いただき、AEDの使い方や三角巾の使い方、毛布で作る応急担架などについても作り方を教わりました。



④ 備蓄倉庫の棚卸

避難拠点には、2つの防災倉庫が置かれており、避難所運営に必要な資機材や毛布、飲料水、粉ミルク等も備蓄されています。

運営連絡会では、1年に1回は、棚卸を行って、整理整頓、分かりやすい表示収納に取り組んでいます。



⑤ 一目で分かる教室配置図

大泉小避難拠点では、各町会ごとに避難する教室を、あらかじめ決めてあります。どこの教室がどこの町会使用するのか、運営連絡会の本部はどこかなどが鳥瞰（ちょうかん）できる配置図をつくりました。（7ページを参照）



⑥ 校舎内に 避難拠点用サイン表示

学校の協力のもと、運営連絡会で使用を予定している教室、会議室などに、分かりやすいサイン表示をしています。（下記写真を参照）



⑦ 各町会の協力で 日帰り防災訓練

防災についての知識・技能の向上を目指して、日帰り防災研修を実施しています。運営連絡会への区からの助成金だけでは不足するため、各町会からの援助金をいただいております。これまでに「本所防災館」やお台場にある防災体験学習施設「そなエリア東京」などに研修に行きました。



2011年3月11日のあのとき…

午後2時46分 **東日本大震災 発生**

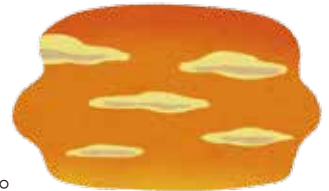
練馬区では、震度5弱の地震に見舞われました。

西武池袋線も運転中止となり、帰宅困難者が各駅にあふれました。

直後～夕刻

◆避難拠点要員集合◆

平日であったため、学校には教職員がおり、避難拠点運営連絡会会長をはじめとする役員や区の要員も夕刻には大泉小学校に集まりました。



◆避難者受け入れ開始◆

～24名が避難、そのうち17名が帰宅困難者～

大泉学園駅長からの要請があり、大泉小学校避難拠点では開設を決め、避難者の受け入れを始めました。

街中では、コンビニをはじめ飲食店も開いているところが多いため、配食サービスはせず、

宿泊場所の提供と毛布の貸与、お茶のサービス、情報提供を中心に対応しました。



22時ころ～

◆西武池袋線一部運転再開の情報◆

再開の情報が、区防災課から寄せられたため、その日のうちに避難所を退去された方が8名、16名の方は避難所で朝を迎えました。

また、西武池袋線沿線でも石神井公園駅に近い光和小学校や、練馬駅に近い南町小学校では、3桁を超える帰宅困難者を受け入れました。



こうした経験を踏まえて、東京都ならびに練馬区は、**帰宅困難者対策**を見直し、帰宅困難者のための避難所の整備を行っています。

大泉学園駅周辺では、練馬区立勤労福祉会館と都立大泉高等学校が、

「帰宅支援ステーション」となりました。

大泉小学校



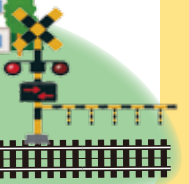
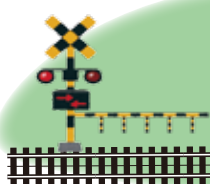
勤労福祉会館



大泉高等学校



大泉学園駅





みなさまにおねがいです

災害時のボランティアを募集しています。

このリーフレットを読んでいただいたあなたにお願いがあります。

大きな震災により、地域が被災し、避難所の開設をすることになったときには、実際の避難所運営や、避難拠点周辺の災害時要援護者の安否確認などについて、避難拠点運営連絡会のメンバーだけでやり遂げるのは困難です。

避難拠点では、多くの人手を必要としています。避難してきた方にも、避難所の運営の担い手になってもらいますが、それだけでは足りません。

災害時に活動する団体に所属をしていない方で、お手伝いをいただける方は、「練馬区災害ボランティアの登録をしていただくと助かります。

登録には「申請書」が必要です。下記をご参照下さい。お待ちしております。

【申請先・お問い合わせ先】

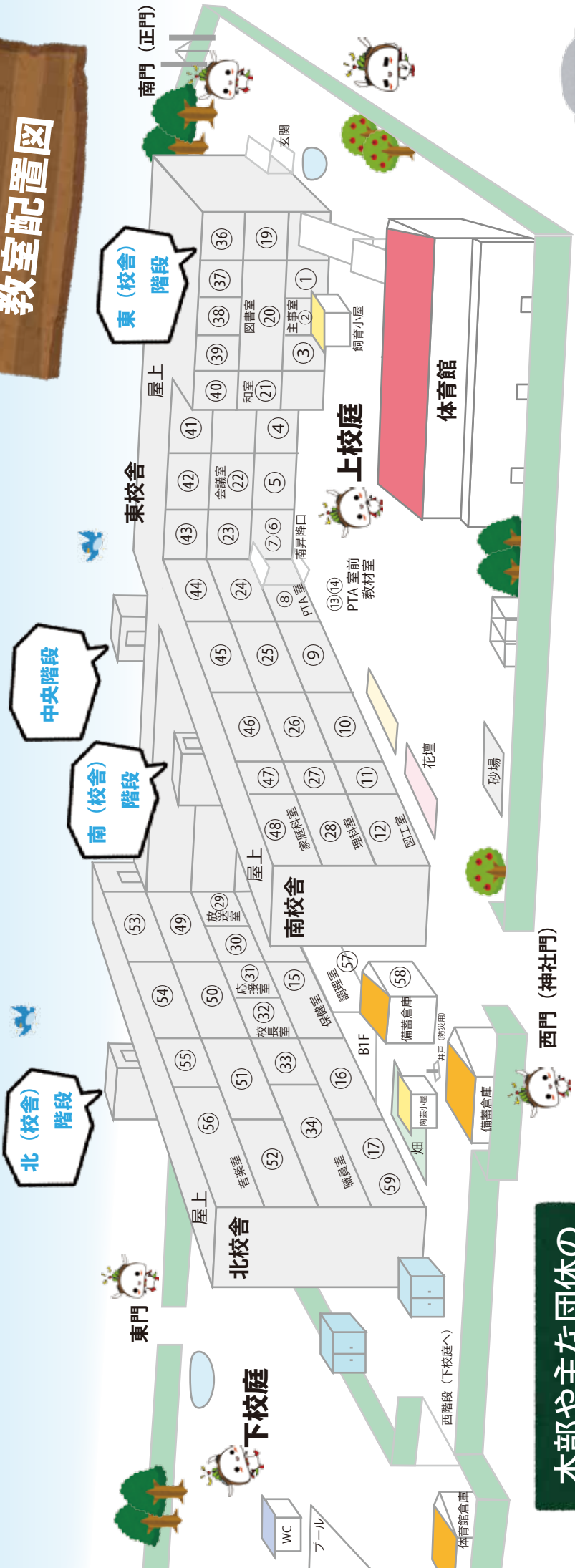
◆練馬区防災課 区民防災第二係 TEL 5984-2605
fax 3993-1194

◆区ホームページ

「防災・防犯・安心・安全」の
「練馬区災害ボランティア」



大泉小学校 教室配置図



本部や主な団体の 教室番号

© 練馬区

連絡会本部
東2階
② (会議室)・②③

けが人・病人
東2階
② (和室)
6~7人

障害・高齢・けが人
北1階
①⑦・⑤⑨ (5組)
33人

みやの町会
南3階
④④・④⑤・④⑥
54人

一新町会
南2階
②④・②⑤・②⑥
54人

仲町町会
北3階
④⑨・④⑩・④⑪・④⑫
72人

長月睦町会
南1階
⑨・⑩
36人

**都営西大泉
三丁目泉会**
東2階
①⑨・①⑩
35人

**町会外住民
西武線利用者**
PTA
体育館
180人

トイレの場所
(下記の番号の教室の前)

- 東校舎:
 - ④ (車椅子可)・②① (車椅子可)・④①
- 南校舎: ⑨・②⑤・④⑤
- 北校舎: ①⑤・③②・⑤⑩・⑤④
- その他: 下校庭・プールの横
体育館・体育館内